

防衛省北関東防衛局
局長 吉田 廣太郎 様

2018年7月6日
社会民主党埼玉県連合
代表 武井 誠

オスプレイの米軍所沢通信基地飛来への抗議

今月2日午後6時20分ごろ、米軍輸送機オスプレイ1機が米軍所沢通信施設に離着陸しました。これに対し、県と県内14市町で構成する県基地対策協議会（会長、上田清司知事）と地元の所沢市は3日、事前説明がなかったとして国に抗議するとともに、離着陸の目的や今後の県内への飛来の可能性について説明を求める要望書を貴職に提出しました。

オスプレイは事故を起こしやすい欠陥機であり、沖縄や佐賀をはじめ各地で配備に反対する運動が起きています。ところが、こうした反対の声を無視して昨年2月に陸上自衛隊木更津駐屯地で定期整備が始まり、米軍横田基地へは米空軍のCV22が突然配備されるなど、オスプレイが首都圏を我が物顔に飛び回る事態となっています。木更津駐屯地については「オスプレイ5機を暫定配備する方向で調整に入った」との報道もあります。そうした状況のなかでの今回の所沢への飛来です。

私たちは朝鮮半島を含めて世界が話し合いで紛争を解決しようとする動きが強まっているなかでこうした流れに逆行するオスプレイの首都圏配備、そして今回の事態について怒りをもって抗議するとともに下記のとおり要請するものです。

記

- 1 7月2日に米軍輸送機オスプレイが米軍所沢通信施設に離着陸した目的や今後の県内への飛来の可能性を明らかにすること。
- 2 オスプレイの横田基地と木更津駐屯地への配備を中止すること。

以上